

十勝管内

北海道中札内高等養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒089-1345 河西郡中札内村東5条南1丁目8番地
- 問 合 せ 先 TEL 0155-68-3266
FAX 0155-67-2077
E-mail nakakoyo@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.nakasatsunaikoutouyugo.hokkaido-c.ed.jp>
- 学校X(旧Twitter) https://twitter.com/nakakouyou_1



■本校の概要

- 学校教育目標
「心豊かに生きる力を育てる」
- 校 訓
「 仲よく 」 「 明るく 」 「 たくましく 」

□ 概 要

本校は昭和58年に開校した、知的障がいのある生徒を対象とする高等養護学校です。職業学科5学科と普通科を設置しています。学校教育目標の達成に向けて、5つの育てたい力（心身の健康を維持・増進する力、人と関わる力、自分を整える力、主体的に生活する力、意欲的に働く力）を育成することを目指し、体験的に学ぶことや地域とのつながりを大切にした教育を行っています。寄宿舎を併設しており、集団生活のルールを学びながら規則正しい生活を送ることで、生活力の向上を目指しています。



学校ゆるキャラ
「さないくん」



■特色ある教育活動

【 農業科 】

野菜、花、きくらげの栽培や管理、校内外での販売活動に取り組みます。冬期には、乾燥野菜の製造及びドライフラワー製品の製作に取り組みます。各作業を通して体力の向上を図り、共同作業や分担作業を通して協調性などを身に付けます。

【 木工科 】

材料取りから切削（機械操作）、研磨、組立て、塗装を行い、木べら、木のおもちゃ、椅子などの製品づくりに取り組みます。また、木材の種類や特徴などについて学習します。共同作業や分担作業を通して協調性などを身に付け、機械操作を通して安全への配慮などについて学びます。

【 窯業科 】

粘土を使用し、機械ろくろや玉づくり、板づくりなど、様々な方法で、皿や茶碗、コーヒーカップなどの製品づくりに取り組みます。また、校内外での販売活動や受注製作にも積極的に取り組みます。各作業を通して集中力の向上を図り、共同作業や分担作業を通して協調性などを身に付けます。

【 工業科 】

コンクリート作業では、平板や民地仕切り石などの製品づくりを通して、材料の計量や配合、型枠への打ち込み、仕上げまでの工程を学習します。安全に道具や機械を扱いながら、仲間と協力して作業を進め、働くために必要な態度や責任感、ものづくりの技術を身に付けます。

【 家庭総合科 】

縫製作業とビルクリーニング（清掃）作業に取り組みます。縫製作業ではミシンや手縫いでの製作を中心に取り組みます。ビルクリーニング作業では、校内外の窓ガラスや床の清掃等に取り組みます。各作業を通して集中力の向上を図り、共同作業や安全作業などを通して協調性などを身に付けます。

【 普通科 】

社会、理科、家庭、外国語、情報など、知的障がい特別支援学校の各教科の内容を教科別で学習し、知識や技能の習得を目指します。職業の授業では、自己選択を基本としながら、目標や課題に合わせて校内での実習、地域の企業での実習など幅広い職業体験を行います。



農業科：野菜の収穫



木工科：機械での加工



工業科：コンクリート作業



窯業科：そば鉢の制作



家庭総合科：ビルクリーニング



普通科：ランドリー清掃（職業）

■第1学年生徒の週時程表

	月		火		水		木		金	
	職業 学科	普通 科	職業 学科	普通 科	職業 学科	普通 科	職業 学科	普通 科	職業 学科	普通 科
1	体力づくり/自立活動				音楽/ 美術/ 保健体育		体力づくり/自立活動			
2	国語/数学						国語/数学			
3	作業 学習	職業	作業 学習	職業	生活 単元 学習	社会 理科	生活 単元 学習	家庭 / 外国 語・ 情報	作業 学習	職業
4										
5	作業 学習	職業	音楽/ 美術/ 保健体育		全校集会/ 生徒会		音楽/ 美術/ 保健体育		LHR	
6										

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施

□ 自立活動の指導

生徒の障がいの状態や発達に応じて、個別の目標を設定し、教育活動全体を通じて指導しています。月に1回程度、個別の時間を設け、面談等を通して自分の良さや課題、目標の確認と振り返りを行い、主体的な取組を促します。

* 登校時間 8:30 (月~金)

* 下校時間 15:20 (月・火・木) / 14:00 (水・金)

■教育課程の特徴

□ 作業学習（職業学科）

職業自立に必要な基礎的な知識や技能、態度及び習慣を身に付けることをねらいとし、所属する学科の作業内容を3年間学習します。

□ 生活単元学習（職業学科）

暮らしに関すること、命と健康に関すること、日本と世界に関すること、学校行事に向けた取り組みなどをそれぞれ単元として学び、社会生活に必要な知識・技能や、望ましい生活習慣・態度が身に付けられるように、生活に即した体験的な活動を通して学習します。

□ 総合的な探究の時間（全学科）

進路についての学習、地域との連携学習、他校との交流学习に取り組みます。

生徒が自己の在り方や生き方、卒業後の生活を考え、主体的に進路選択できる力を身に付けます。

□ 現場実習（全学科）

9月~10月に、1年生は2週間、2年生は3週間の体験実習を行い、職場で働く経験を通して自己理解を深めます。

3年生は、希望する進路先で最長5週間の前提実習を実施します。

■卒業後の主な進路先について（令和7年度実績）

- 就職~14名
(一般就労12名【サービス業、小売業、製造業等】、就労継続支援A型2名)
- 福祉的就労~19名【就労移行支援、就労継続支援B型、自立訓練、生活介護】
- その他~2名

学校Webページ

